

不登校についての経験（保護者用）

不登校の時期： 小5～中2

不登校の期間：約 2年半

- 1 不登校になったきっかけを教えてください。  
友だちとトラブルがあり、そのことについて、信頼していた先生から冷たい言葉を言われ人間不信になってしまったことがきっかけ
- 2 学校に行かないときは、子供はどのように過ごしていましたか。  
家で趣味を楽しんでいた。中3から、高校進学を意識し、適応教室やフリースクールに行き出した。
- 3 その時の気持ちや考えていたことを教えてください。  
いつかは、学校に戻ればと思っていたが、今は、ゆっくり休んで心の傷を癒す時期と考え、心から笑える日が来ることを願っていた。
- 4 子供に対し、どのように関わったり、声掛けをしたりしていたか教えてください。  
声かけ、一緒に登下校など。
- 5 学校に行かなくなった当初から今に至るまで、子供や保護者の変化として感じたことを教えてください。  
今日まで、中学校、フリースクール、指導適応教室、スクールカウンセラー、病院の先生や看護師さんなど多くの人に支えていただき、救われた部分が沢山あって、変わったと思うので、やはり人が変わるのには、他者との良い出会いが大きいと感じた。もっと相談できたり、子どもの拠り所になるところがもっと沢山できればいいと思う。
- 6 子供にしてよかったこと、やらなければよかったことを教えてください。  
家族以外にもいろいろ相談できる場や人と会うきっかけを作ったのは、良かった。  
中学3年になる時にこれからどうしたいか聞いてしまった。自分から話すまで待てば良かった。
- 7 不安を感じたとき、どのようなことをしていたか、教えてください。  
カウンセラーや周りの人に相談していた。
- 8 学校に行かなかったことについて、今感じていることや考えていることを教えてください。  
行事や部活など楽しい経験や希望通りの進学が出来なかった点は、可愛いそうでしたが、沢山の人の支えられた経験や苦しい経験をしたからこそ、これからの人生の糧にできることがあると思うので、プラスに考えている。
- 9 学校に行っていない人や行かない人に対してのメッセージをお願いします。  
今、休んでいるのも必要な時間です。いろいろな道があっていいと思うので、苦しまないで自分らしくいてほしいです。